

# 特別徴収切替届出書

市区町村使用欄

令和____年____月____日 提出  (宛先) 厚木市長	(特別徴収義務者) 給与支払者	所在地 (住所)	〒 -				特別徴収義務者 指定番号	新規の場合、納入書 ( 要 ・ 不要 )	
		フリガナ						担当者 連絡先	所属
		名称 (氏名)					氏名		
		代表者職氏名					電話		- -
		個人番号 又は法人番号							

  

給与所得者	フリガナ				受給者番号		普通徴収 切替期別	期別を○で囲んでください。 〔 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 〕 期 以降を切替希望 ※ 普通徴収の納期限を過ぎたもの・過年度分は、特別徴収への切替ができません。
	氏名							
	生年月日	昭和 ・ 平成	年	月	日		特別徴収 開始予定月	<input type="checkbox"/> 月分 ( 月 日納期分 ) から 特別徴収を開始します。
	1月1日 現在の 住所	〒 -					届出理由	1 入社 2 その他 ( )
	現在の 住所	〒 - ※ 1月1日現在の住所と違う場合に記載してください。					月割額 の連絡	必要な場合のみ記載してください。 月 日 までに電話連絡が必要 ※ 税額通知書の送付 (翌月10日頃) が間に合う場合は電話連絡を省略します。

様式

## 【添付書類】

- 普通徴収の納付書(二重納付防止のため、残りの納付書(納期未到来分)を添付してください。  
※ 納付済みの分や口座振替の場合は不要です。  
※ 本人宛ての納税通知書は添付不要です。

## 【注意事項】

- 普通徴収の納期限を過ぎたもの及び過年度分は、特別徴収への切替ができないので、自分で納めるように必ずお伝えください。  
※ 普通徴収の納期限は年4回(6月・8月・10月・翌年1月)のため、特別徴収への切替は、余裕を持って行ってください。
- 口座振替を利用している方については、納期限の10営業日前を過ぎると変更できなくなります。
- 65歳以上の方については、年金所得に係る税額を給与からの特別徴収に追加することはできません。
- 特別徴収の開始予定月は、税額通知書の送付日、給与計算の締切日等を考慮して記載してください。

市処理欄	税額連絡	月 日 連絡済
		__月： 円 / __月：以降 円
	普徴引き抜き	済 ・ 不要
	納付書添付	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6
	収納状況確認	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6
	口座確認	無 ・ 有 ( )
資料確認	別給 ・ 確 (有 ・ 無)	

入力済